

別紙

審査項目及び審査基準

【審査方法】

- ・本市が事業者を選定するにあたり、以下の審査項目及び審査基準により事務局及び委員毎に採点することとする。
- ・審査方法は、各審査項目に基づき審査するものとし、審査項目のうち、「企業実績」「配置予定担当者」「提案価格」については、客観的基準に基づき事務局が審査し、採点する。
- ・上記以外の審査項目については、各委員が採点する。
- ・事務局及び各委員の審査点に、提案価格審査点を合計したものを総合審査点とする。

NO	審査項目		審査基準	審査点 (満点)	
1	企業実績	業務実績	・東北管内における同種業務実績について審査する。	5	
2		当該地域における業務実績	・山形県内における同種業務実績について審査する。	5	
3	配置予定担当者	実務経験	・実務経験で審査する。	10	
4		業務実績	・東北管内における同種業務実績で審査する。	10	
5		地域精通度	・山形県内における同種業務実績について審査する。	10	
6	業務実施方針	業務の理解度	・仕様書の趣旨を理解し、本市の実情に応じた理解度の高い提案となっているか。	5	
7		業務手順	・業務手順を示す業務フローに妥当性があるか。	5	
8	業務実施体制	実施体制の妥当性	・実施体制、人員配置は業務遂行にあたり十分な体制となっており妥当であるか。	5	
9	業務工程表	業務工程の実現性・妥当性	・業務手順と整合が取れているなど、業務工程に実現性妥当性があるか。	5	
10	特定テーマに対する技術提案	【テーマ1】 効率的かつ効果的な施設等の整備・管理運営の在り方について	的確性	・与条件との整合があり、適切な着眼点等が網羅され、PFI事業を実施する上で、本市にとって有益となる方策が示されており実現可能な提案になっているか。	10
11			実現性	・経験や実績等を踏まえ、提案内容に説得力があるか。 ・類似実績などが提示されているか。	10
12			独自性	・提案者が有するノウハウや専門的知見、経験を生かした独自性のある提案内容であるか。	10
13		【テーマ2】 学校給食と幼児給食の効果的な提供方法（食物アレルギー対応も含む。）について	的確性	・与条件との整合があり、適切な着眼点等が網羅され、学校給食と幼児給食の提供において最良となる提案が示されているか。	10
14			実現性	・経験や実績等を踏まえ、提案内容に説得力があるか。 ・類似実績などが提示されているか。	10
15			独自性	・提案者が有するノウハウや専門的知見、経験を生かした独自性のある提案内容であるか。	10
16	【テーマ3】 その他独自提案		・仕様書に定めのない項目について、本市にとって有益な提案が示されているか。	30	
17	ヒアリング	専門技術力	・提案説明において専門技術を有しており目的達成が可能か。	15	
18		取組意欲	・業務に対する意欲や熱意が感じられるか。	10	
19		質疑内容の実現性	・質問に対する回答の的確性、実現可能性があるか。	10	
20	提案価格		10×（参加業者中最低提案価格/当該業者提案価格）※小数点以下切捨	15	
合計（満点）				200	